

Studio “F”

TOPIC

- ・4月～6月の親楽ファシリテーター派遣事業の様子
- ・「親楽プログラム」について考える。

今年度も『Studio“F”』という名称の広報誌で、親楽ファシリテーター派遣事業について紹介していきます。
昨年度から引き続き担当となりました津森と渡辺です。
どうぞよろしくお願い致します。

新年度スタート！ だけどいつもと違う・・・

皆様ご存じのとおり、今年度の4月～6月は「新型コロナウイルス」の影響で、ほとんどの研修、講座等が中止または延期となりました。

生涯学習課が担当している親楽ファシリテーター派遣事業でも、

4月の親楽ファシリテーター認定書交付式及び情報交換会 と

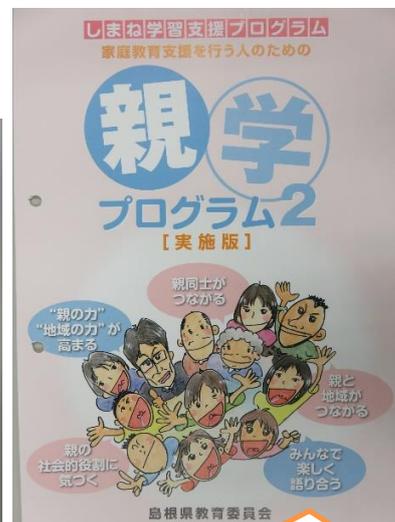
4～6月親楽カフェを中止しました。

今年度、派遣に対応していただける親楽ファシリテーターは47名です。その方々には今年度の「親楽ファシリテーター認定書」を郵送いたしました。どうぞよろしくお願い致します。

親楽プログラムの依頼も、今年度に入ってから4団体ありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止または延期とされました。

新型コロナウイルス流行の状況により、研修や講座、親楽プログラムの実施も不透明な部分ではありますが、実施依頼を承り次第、親楽ファシリテーターの皆様にお伝えいたします。どうぞよろしくお願い致します。

原点！「親学プログラム」



続編！「親学プログラム2」

【親楽ファシリテーター養成講座】

9月以降の実施で調整中です。

【親楽カフェ】

第1回目の実施を7月で調整中です。

「親楽プログラム」について考える

「親学プログラム」は、島根県教育委員会により平成23年度に作成されました。しかし松江市では昨年度より、参加した皆さんに楽しく体験していただきたいという思いで「親楽プログラム」という表記にしています。

「親楽プログラム」という表記も少しずつ定着し、プログラムのもつ「楽しさ」を参加者の皆様だけでなく、親楽ファシリテーターの皆様にも感じていただけているのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響で、親楽プログラムが実施できない今、更なる親楽プログラムの普及・充実のため、近隣他市町村の取組を調べてみました。

ファシリテーターが毎月1回集まり、各自が参加した様々な研修会の報告をしたり、アイスブレイク研修をしたりしている。(出雲市)

新人ファシリテーターがベテランファシリテーターといっしょに実践デビュー！(大田市)

親学プログラムのアレンジ
(知夫村、吉賀町)

家庭・地域・学校が連携し、親学プログラム講座をシリーズ化！(出雲市)

充実した啓発活動
(大田市)

自治体の関連部局、公民館との連携(川本町)

プログラムに子供も参加
(知夫村)

このようにみてまいりますと、松江市と同じようなことをしているところが多くあります。また、まだ松江市が実施していないこともありました。他市町村の取り組みを参考にしながら、かつ、親楽ファシリテーターの皆様にご意見をいただきながら、更なる親楽プログラムの普及・充実のため研究を続けたいと思います。

一日も早い新型コロナウイルスの終息を願いながら、「親楽プログラム」の準備をして参ります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

松江市教育委員会生涯学習課 担当：津森、渡辺
〒690-8540 松江市末次町86 TEL：55-5656・5288 FAX：55-5543
E-mail：oyagaku@city.matsue.lg.jp

☆皆様からのご意見や情報提供、お待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。